

ビデオ 通信

2023年
8月21日(月)
No.4691

月・木曜日発行
月額：¥11,000(税込：¥11,880)
発行：飯澤剛
編集：齋藤浩一

ユニ通信社

〒114-0024
東京都北区西ヶ原 3-57-17-202
TEL：03-5422-7515
FAX：03-5422-7516
E-mail：vt@uni-press.net

TREE Digital Studio

新チーム「TREE VFX」始動

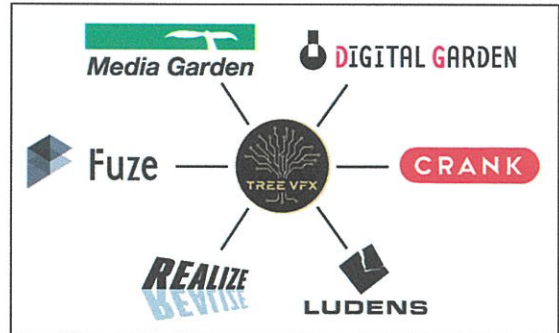
CG・撮影・DIT・撮影機材・スタジオ・ポストプロの全工程をワンストップで対応
PRムービーやメイキング映像も公開中



(株)TREE Digital Studioはこのほど、CG・撮影・DIT・撮影機材・スタジオ・ポストプロダクションなどの全工程を、自社内でワンストップにより実現する新チーム「TREE VFX」を結成した。また、「TREE VFX」の詳細を紹介するWebサイトを開設するとともに、導入設備等を使い、その検証を兼ねて制作したPRムービー「TREE VFX MOVIE」およびメイキング映像を公開している。

TREE VFX = 各分野のスペシャリストで構成

常務取締役でプロジェクトマネージャーを務める島崎裕嗣氏はくグループ4社を統合してTREE Digital Studioがスタートしたのが2021年1月。当社の事業領域は撮影の「CRANK」、ポストプロダクションの「DIGITAL GARDEN」、CG制作の「LUDENS」、インタラクティブコンテンツ企画開発の「REALIZE」、映像制作の「Fuze」および撮影スタジオの「Media Garden」と多岐にわたり、映像制作に必要な一通りの設備と機材、プロフェッショナルな人材が自社内に揃っている、とても稀な会社であると自負しています」とする。



「TREE VFX」結成の背景について島崎氏(←写真)は「デジタル技術の進歩に伴い、映像表現の可能性が広がり続ける一方、各分野の専門性はより深くなり、それらに特化したクリエイターの存在が不可欠です。複雑なVFX映像制作において、「TREE Digital Studio」という1つの会社の中でさらに効率良くハイクオリティな作品の実現を目指し、各分野のスペシャリストで構成した新しいチーム「TREE VFX」を結成しました」と説明する。

一気通貫の VFX 制作で制作上に大きなメリット

取締役／Director の山田悠生氏（写真→）は「さらに効率よくハイクオリティに」を目的としたのが「TREE VFX」で、VFX 制作に関わる人材と機材、設備が自社内にすべて揃っていることが最大の強みです。通常は各作業を担当する会社やスタッフが集まり、1つのチームを編成して作業にあたっていますが、作業間の連携等でロスが発生しているケースも見受けられます。「TREE VFX」では、VFX 制作に関わる人材と機材や設備が自社内にすべて揃っており、一気通貫で対応することで、スタッフ間のコントロールだけでなく作業時間の確保、クオリティの向上を図ることが可能です」という。



新たな設備導入・人材起用を実施

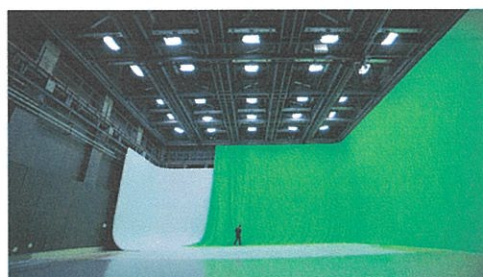
なお、VFX 制作環境の強化を目的に、同社では新たな設備導入や人材起用を実施している。

撮影スタジオ「Media Garden」の強化について植野陽子氏（Media Garden スタジオマネージャー／写真→）は「今回、二重のカーテンレールを新たに設置。従来の黒いカーテンに加え幅 50m／高さ 10m、キャットウォーク下をカバーする合成用のグリーンカーテンを、A/B 両方（200坪・170坪）のスタジオに設置しました。合成撮影の作業効率が格段に上がり「Media Garden だからこそできる」という撮影が増えることを確信しています」とする。



また、撮影時にカメラの動きをセンサーによって抽出するマーカレストラッキングシステムを導入した。堀江浩太郎氏（テクニカルコーディネーター／←写真）は「撮影するカメラ上にトラッキング用のセンサーがあり、カメラの X/Y/Z の座標位置やティルト・パン・ロールというような傾き、レンズの焦点距離、フォーカスの位置、レンズの歪み情報などが得られます。これにより、CG 合成時に CG のクオリティを上げることが可能になります。Media Garden は場所的な制約も少なく、広く天井も高いスタジオです。トラッキングシステムを常設していることで、撮影の幅が広がると考えています」とする。

また、渡部 暁氏（LUDENS VFX スーパーバイザー）は「カメラトラッキングシステムとして導入した REDSPY は、想像しづらいグリーンバックの撮影において、背景に最終的に並ぶ CG、奥にあるビルがどのくらいの想定なのかという、CG のバーチャルセットがどういう広さをもってカメラに入ってくるのかを、リアルタイムエンジンの Unreal や Unity と組み合わせることによって、現場で確認しながら撮影していくことができます。ここはカメラマンにとって非常に強みになると考えます」とする。



強化を図った Media Garden のスタジオ

また、山岡昌史氏（CRANK シネマトグラファー）は「CG 合成の撮影は制約が多いのが現状ですが、マーカレストラッキングシステムでは手持ちやクレーンショットでも、自由に気にせず動けるといえるのが最大のメリットだと思います。我々 CRANK は主要なカメラ機材をほぼ全種類所有している

ので、「このカメラで、こういうレンズを使いたい」というリクエストを事前に言っていただければ、前もって下準備ができることもメリットです」としている。

PR ムービー「TREE VFX MOVIE」を制作

同社では「TREE VFX」の詳細を紹介する Web サイトを開設するとともに、導入設備等を使い、その検証を兼ねて制作した PR ムービー「TREE VFX MOVIE」を制作した。マーカレストラッキングシステムを使用した PR ムービーは、マーカ一撮影で敬遠されがちな尺の長いカット／カメラが大きく動くカメラワークのある映像／被写体が画面いっぱいになるようなサイズ、といった要素をあえてワンカットの中に盛り込んだ映像にトライしている。



「TREE VFX MOVIE」 <https://youtu.be/eF1MvZSFIJk>

撮影時にカメラトラッキングがされているため、撮影後すぐにオンラインと CG を走り出せることができ、追加の合成やマスク切りの作業もカメラトラッキングのデータを活用することで、迅速に行える。



カラーマネジメントについて小木曾功治氏（DIGITAL GARDEN リードコンポジター／←写真）は「今回の作品は、最終的に HDR を目指して ACES ワークフローを取り入れています。ACES により美しい映像を得るだけでなく、今後の CM 作品でも ACES を積極的に取り入れたいという想いもあります。撮影機材やソフトの多様化によって、CG 合成等の正しいカラーマネジメントが重要になっており、専門知識を持ったスタッフが撮影から仕上げまでのワークフローの構築や運用をサポートすることで、安心してデータの受け渡しや各工程での正しい色での作業が可能になります」とする。

* * *

山田氏は「従来の映像案件で培った経験や知識と、新しく導入した設備を使いこなす「TREE VFX」チームが、VFX 制作で起こりがちなトラブルや非効率な作業を無くし、作品全体のクオリティ向上に貢献していきたい」、島崎氏は「TREE VFX では、すべての作業を 1 社で担当すること



TVCM 字幕 はじめました。

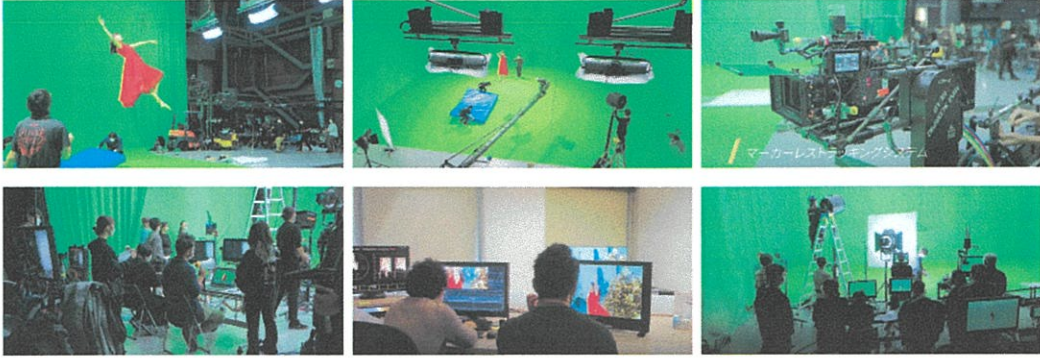
CLOSED CAPTION



TREE Digital Studio Inc. では「字幕付きCM」を制作からオンライン送稿までサポートいたします。

まずはお気軽にお問い合わせください!
 ✉ cc_tree@tdsi.co.jp ☎ 03-5447-5004





「TREE VFX MOVIE」の撮影風景：メイキング映像 (https://youtu.be/PVqQ7_IQ0KM) から

ができるため、撮影手法の提案から業務の切り分け、さらにはデータの管理、ワークフローを含めてすべて一貫して調整することが可能です。制作中に発生する様々な課題も、社内のスタッフ同士でコミュニケーションを取ることでスピーディに対応できます。TREE VFXにお任せいただくことで、安心してクオリティアップに集中することが可能です。TREE VFXをフル活用するような映像制作を是非ともお待ちしております」と語っている。



写真左から、小木曾功治氏、堀江浩太郎氏、島崎裕嗣氏、山田悠生氏、植野陽子氏

- ◇ TREE VFX Web サイト <https://www.tdsi.co.jp/treevfx/>
- ◇ TREE VFX MOVIE <https://youtu.be/eF1MvZSFIJk>
- ◇ メイキング映像 https://youtu.be/PVqQ7_IQ0KM